

2026年3月10日

各 位

SMFL 未来パートナーズ株式会社
ダイダン株式会社
Daigas エナジー株式会社
株式会社 SMART

2025年大阪・関西万博の熱供給施設における熱源設備のリユース活用について

SMFL 未来パートナーズ株式会社（代表取締役社長：上田 明）、ダイダン株式会社（代表取締役社長：山中 康宏）、Daigas エナジー株式会社（代表取締役社長：福谷 博善）、株式会社 SMART（代表取締役社長：佐野 拓也）の4社は、2025年日本国際博覧会協会（以下「万博協会」）と2025年大阪・関西万博（以下「大阪・関西万博」）における熱供給施設運用等委託業務契約を締結し、大阪・関西万博の会場へ空調用冷水の供給を行ってきました。

今般、日本郵便株式会社（以下「日本郵便」）が、新東京郵便局と新大阪郵便局で予定している熱源設備の更新において、熱供給施設で利用していた熱源設備の一部をリユース活用（再活用）することが決まりましたのでお知らせします。

リユース活用においては、設備の移設や移設後の稼働に関してさまざまな課題がありました。4社は、日本郵便に対して、大阪・関西万博における設備の稼働状況に関する情報提供や、移設を前提とした熱供給設備の解体・撤去に取り組むことで、リユース活用できる環境を整備しました。

万博協会は、大阪・関西万博を「持続可能な万博」と掲げ、サーキュラーエコノミーの実現に取り組むべき重要課題と位置付けています。また、4社においても、SDGs やサーキュラーエコノミーへの取り組みは、重要な経営課題となっており、引き続き持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【日本郵便でリユース活用される熱源設備】



吸収冷温水機



ターボ冷凍機

以 上

【報道関係者各位のお問い合わせ先】

大阪ガス PR 事務局（㈱アンティル内） 担当：伊予田・林・佐藤・水原
TEL：06-6225-7781 FAX：06-6225-7782 MAIL：osakagas2023_pr@vectorinc.co.jp